

研究に関する情報公開

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

<研究課題名>

X線透視画像診断ソフトとAIによる新たな肺高血圧合併心不全診断報告の確立

<研究機関・研究責任者名>

日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科 (研究責任者) 奥村 恭男

<研究期間>

承認日～令和6(西暦2024)年12月31日

<研究の目的と意義>

心臓カテーテル検査において、患者様に心不全があるのか、無いのかを評価するのがスワングアンツカテーテル検査です。この研究はスワングアンツカテーテル検査時のX線透視画像をX線透視画像診断ソフト(Radwisp)で変換し、人工知能(AI)を用いて解析する研究です。この研究により、心不全の病態を診断できるようにすることを目的としています。この研究を完遂することで、あなたと同じ病気にかかっている患者さんがよりよい治療を受けることができるようになります。

<利用する試料・情報の項目>

この研究の主な収集項目

- 患者背景、採血(血算(Hb, Ht, Plt)、腎機能(BUN, Cre)、肝機能(T-Bil, ALT, AST)、バイオマーカー(NT-pro BNP)、心電図 心エコー)
- スワングアンツカテーテル検査所見、スワングアンツカテーテル検査中のX線透視画像

<対象となる方>

承認日～令和6(西暦2024)年6月30日の期間に日本大学医学部附属板橋病院循環器内科および救命救急センターにおいてスワングアンツカテーテル検査を受けた20歳以上の方が対象です。

<研究の方法>

心臓カテーテル検査中に行うスワングアンツカテーテル検査のX線透視画像を使用します。実際のスワングアンツカテーテル検査での測定値と、X線透視画像診断ソフト(Radwisp)画像より得られた値を比較し、人工知能(AI)に解析させ、それらの関連性を検討します。

<外部への試料・情報の提供の方法>

三条市立大学にデータを送付する際は、研究対象者の個人情報とは関係ない研究対象者コードを付して対応表を作成し、研究対象者のプライバシー保護に十分配慮します。対応表は適切に管理し、三条市立大学へは提供しません。研究の結果を公表する際は、研究対象者を特定できる情報を含まないようにします。研究の目的以外に、研究で得られた研究対象者の試料等を使用しません。

<研究組織>

【研究責任者】

日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1）

循環器内科 氏名：奥村 恭男

【AI 解析担当者】

三条市立大学 工学部

職名：准教授

氏名：島田 哲雄

〒955-0091 新潟県三条市上須頃 1341 番地

TEL:0256-47-5511（代表）

【画像解析補助担当者】

Paramevia Pte. Ltd.

職名：研究開発部

氏名：吉田 典史

12 Eu Tong Sen Street, #07-172 The Central, Singapore 059819

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1）

循環器内科 氏名：奥村 恭男

電話：03-3972-8111 内線：(医局) 2412